



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No. 7

令和7年7月8日発行

洗心わくわくプロジェクト～袖崎発見～



6月下旬～7月上旬、子どもたちは、生活科・社会科・総合の学習で、地域たんけんを行いました。「夏の袖崎たんけん」とも言える、「洗心わくわくプロジェクト」の一環です。

1,2年生は、牛を飼育している方がいらっしゃるという情報を得て、牛舎まで歩いて見に行きました。道々、大きな声で地域の方にあいさつし、笑顔であいさつを返していただきました。作業の手を止めて、「おはよう！どこに行くの？」ときいてくださる方もいらっしゃいました。「牛を見に行くの！」と子どもたちが伝えると、「ああ～。行ってらっしゃい。」と手を振ってくださいました。牛舎に到着、中に入ると、大きい牛が何十頭もいて子どもたちは目を丸くしていました。タブレットで写真を撮ったり、牛舎や牛の様子をしげしげと見たりして、そのあと飼育されている折原さんに、さまざま教えていただきました。

3,4年生は、自転車を使って袖崎たんけんに出かけました。袖崎駅、市民センター、大宮神社、溪永寺、荷渡神社、薬師寺…子どもたちは、住んでいるのによく知らない所や知らないことがたくさんあると気づきました。「もっと知りたい！」と、たんけんはこれからも続きます。



改めて感じたのは、袖崎には学びの素材がたくさん眠っていること、そして、地域の方が子どもたちを本当に大切に思ってくださっているということです。一緒にたんけんしていて、あたたかな思いでいっぱいになりました。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

わくわくが育つ畑・花壇

—地域の方の力をお借りして—

地域の方(平山さん)に教えていただきながら、子どもたちは育てたい野菜を選んで、栽培活動をしています。

1年生は大豆。2年生はポップコーンと里芋。3,4年生は、サツマイモを植えました。ランチルームわきの畑は、毎日給食の時に野菜の様子を観察することができます。子どもたちは野菜の生長の早さにびっくりしながら、「収穫した野菜で何をしようかな？」と今から楽しみにしています。

洗心学級は、中庭にズッキーニや綿花、ピーマン、オクラ等を植えました。他の学級も花壇に好きな花を植えました。中庭改造計画進行中です。

